

# 赤れんが通信



北海道庁の金昭賢(キム・ソヒョン)国際交流員が、韓国の友好地域との交流事業及び北海道の情報などについて書いたレポートをご紹介します。

夏が来ました。北海道も、夏には気温が30℃以上に上がる日がありますが、まだエアコンをつけなくてもそこそこ耐えられます。ここでは、5月中旬から約1か月間、緊急事態宣言が発令され、今年も大通公園のライラックまつりや札幌ラーメンショー、よさこいソーラン祭りなどのイベントの現場開催がありませんでした。人通りが少なくなった大通公園では、8月の東京オリンピックのマラソンと競歩の競技を控えて工事を行っています。

## 北海道には梅雨がある？ない？

北海道は夏に梅雨がなく、台風の影響も少ないため、夏を快適に過ごせる地域として知られています。北上する梅雨前線が北海道を通る頃にはすでに勢力が弱まっているからです。

しかし、梅雨がないと言われるにもかかわらず、6月ごろ、初夏を迎えると梅雨ではないかと思われるくらいどんよりしたり、雨が降ったりする日々が続く時期がありますが、それを「蝦夷梅雨」と言います。



一般的な梅雨と違って、北海道地域の蝦夷梅雨は、梅雨前線ではなく、オホーツク海の高気圧の影響で現れます。韓国の梅雨のように滝のような雨が降ることはめったにありませんが、曇った日が約2週間ほど続いて日照量不足が生じるのがこの時期の特徴です。

今後、北海道への旅行計画を立てる際には、この時期を避けると、北海道の美しい風景をより満喫することができると思います。

## 果物の王様「夕張メロン」

「メロン」を想像してみると、自然に「黄緑色」が思い浮かびますが、北海道のメロンは中身が濃いオレンジ色を帯びているものが多いです。また、強い甘さと濃厚な香りが特徴と言われます。夏にスーパーの果物コーナーに行ってみると、メロンはスイカよりも人気があるように見えます。

韓国なら、今の時期に黄色いチャメ(マクワウリ)をよく食べますが、チャメは日本ではなかなか見つからない珍しい果物です。ちなみに、韓国ではチャメの種を取らずに食べることもあります。

北海道メロンの代表格である「夕張メロン」は、今年の5月末に行われた初競りでメロン2玉が270万円(約2,750万ウォン)という価格で落札されました。夕張メロンは世界一高い果物としても知られています。日本では7~8月頃になると、日頃お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えるギフトを贈る習慣がありますが、夕張メロンも高価なギフトとして陳列されていることが見られます。



## 今が旬！ウニ

新鮮で美味しい海産物で有名な北海道では、6月から8月にかけて「ウニ」が旬の時期を迎えます。ウニの漁獲は以前、赤れんが通信で紹介したことがある「利尻」と「礼文」地域の他「積丹」、「小樽」、「函館」など、事実上、北海道の各地で行われると言えます。

その中で、札幌から車で約2時間くらいの距離に位置する積丹半島は、ムラサキウニの主な産地であり、「積丹ブルー」と呼ばれる青い海に沿ってドライブもできる夏の観光地としても有名な地域です。

余談ではありますが、北海道に住んでいると、美味しいウニをしょっちゅう食べれそうで羨ましいとよく言われますが、高級食材として扱われるウニを普段の生活の中で食べる機会はあまりないような気がします。



# 駐札幌大韓民国総領事館 SNS 紹介 -慶尚南道編-



駐札幌大韓民国総領事館では、「韓国オンライン観光」というテーマで、北海道とゆかりのある韓国の地域に関する有益な情報を毎週インスタグラムで紹介しています。6月には金昭賢国際交流員が今年、北海道と友好提携15周年を迎えた慶尚南道の名所などに関する地域情報を紹介しました。

## ウポ沼



ウポ沼は昌寧郡(チャンニョングン)一帯に位置した韓国最大の自然沼です。北海道にも釧路湿原、ウトナイ湖、クツチャロ湖などラムサール条約によって保存されている湿地がいくつかありますが、この「ウポ沼」もラムサール条約湿地として登録されています。

ウポ沼には多くの絶滅危惧種や希少種が生息し、冬には渡り鳥もやってくるため、自然生態の宝庫とも言えます。ここでは散歩やサイクリング、ボート体験などが楽しめます。

## トンピラン壁画村



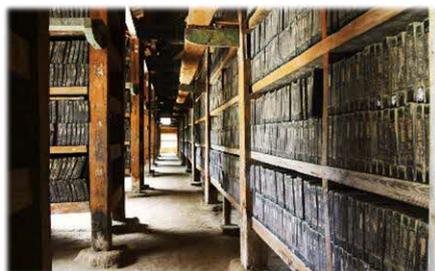
統営(トンヨン)に位置したトンピラン村は個性が溢れる壁画が描かれていることで有名です。村の名称「トンピラン」とは、東側の崖という意味だそうです。坂に位置したこの小さな村は、元々再開発の対象になっていましたが、壁画が多いため観光客の人気を集めることになり、今は統営の名所として位置づけられるようになりました。壁画は2年に一度リニューアルされるので、訪問するたびに新たな魅力を発見できるでしょう。

## 陝川映像テーマパーク



陝川映像テーマパークは、190本余りの韓国映画やドラマ、MVなどが撮影された大規模の屋外スタジオです。このスタジオは1920年代から1980年代までの韓国の町の風景を充実に再現しているので、スタジオの中を見学するだけでもドラマの登場人物になったような気分が味わえます。韓国のドラマや映画などにご興味のある方々はぜひ足を運んでみてください！

## 海印寺 八万大蔵経



韓国仏教の聖地と呼ばれる陝川(ハプチョン)には「海印寺(ヘインサ)」という古刹があります。ここに保存されている「八万大蔵経」は木版大蔵経の中では世界で最も古いものと知られています。

国に侵略した敵を仏様の力で追い払うことを目的で13世紀に制作された八万大蔵経は、2007年に「ユネスコ世界記録遺産」として指定されました。2014年の調査により、大蔵経の枚数は計81,352枚あることが分かりました。

## 牡蠣料理



北海道では厚岸町、サロマ湖一帯で美味しい牡蠣が取れますが、韓国では慶尚南道の牡蠣が最も有名です。特に、「統営」は韓国最大の牡蠣産地として知られています。

牡蠣料理店が並んでいる統営では採れたての新鮮な生牡蠣をはじめ、牡蠣の和え物、牡蠣ビビンバ、牡蠣チヂミなどテーブルいっぱい広がる豪華な牡蠣定食が味わえます。

## 忠武キムパ



「忠武キムパ」も統営の名物です。一口サイズの具材が入っていない海苔巻き(キンパ)を、辛く和えた大根とイカと添えて食べる地域の郷土料理であり、本来は漁師さんのお弁当から由来したと言われます。様々な具材を入れた海苔巻きは気温が高くなると保存が難しくなるため、具材とご飯を別々にした独特な形の海苔巻きが生まれるようになりました。

駐札幌大韓民国総領事館 インスタグラム



✓ 赤れんが通信  
バックナンバーは  
こちら



✓ 北海道庁  
国際課  
FACEBOOK



✓ 編集者・発行先 総合政策部 国際局 国際課

北海道札幌市中央区北3条西6丁目

TEL : +81-11-231-4111 FAX : +81-11-232-4303

